

### 目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |   |            |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 23   | 外部評価でも仰られたように運営規定に、運営方針としてバリデーションセラピーを明記している。バリデーションについての職員の理解が不足している。 | 更なる支援の質の向上に向けて、バリデーションセラピーの研修をまずは行い、職員のバリデーションについての理解を深め実践に活かす。 | バリデーションセラピーについての研修を勉強会に取り入れ職員にまず、理解してもらう。その後、実践し、3ヶ月に一回自己評価し、会議にて全体的な評価を行う。 | 6ヶ月        |
| 2        | 35   | 消防についての訓練は行えているが、自然災害を想定した訓練(例えば水害や土砂崩れなど)の実践がまだ出来ていなかった。              | 想定した水害に対しての訓練の実践を行う。事業所は、3階建てであるが、水害が起こった際の垂直避難を行う。             | 計画書をもとに、水害が起こった想定を行い、2階、3階の利用者様を屋上(室内)への避難の実施。                              | 6ヶ月        |
| 3        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |   |   | ヶ月         |